

令和 6 年度緊急消防援助隊運用調整会議

「令和 6 年能登半島地震における緊急消防援助隊の
活動に関する検証会」

石川県危機管理監室消防保安課

県庁内で対応にあたった中で・・・

- ・ 直面した問題
- ・ 問題への実際の対応

その対応でよかったのか？

改善すべき点・方法はないか

こうした点を踏まえ、皆様にご意見をいただきたい事項について取り上げました。

進出拠点(集結場所)の調整

【問題】 約600隊の部隊が参集するが、受け入れ可能な集結場所はあるか

- ・ 既に夜を迎えており、被災地への道路も寸断されている状況。
宿営を前提に集結場所を検討する必要があった
- ・ 県受援計画上の進出拠点である北陸自動車道SAは困難
(富山県から来た場合「不動寺SA」、福井県から来た場合「尼御前SA」)

対応

宿営可能場所から県消防学校を選定
宿営可能場所でない金沢競馬場を、その時の判断で選定

改善策等

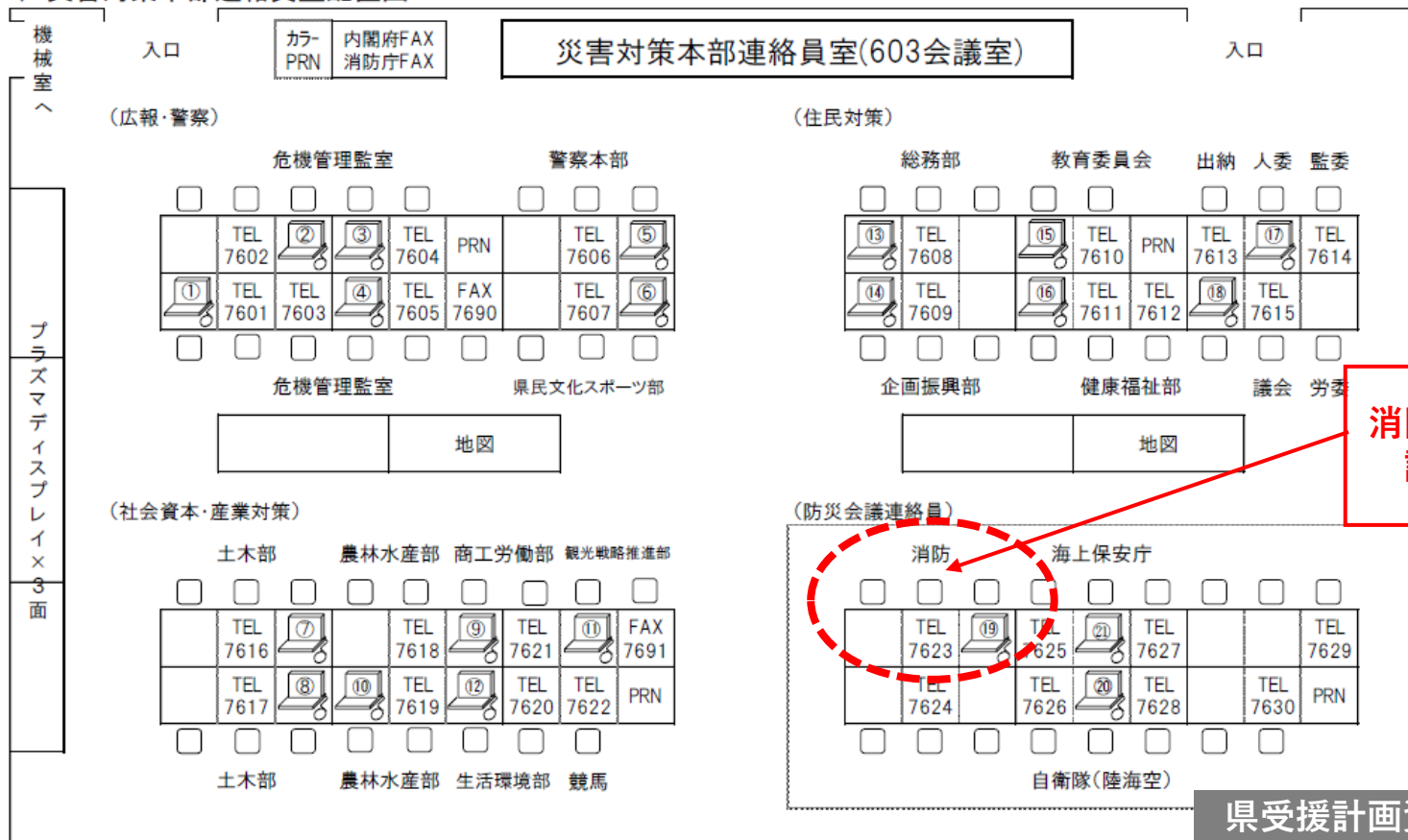
- ・ 災害はどこで発生するかわからない。災害による道路状況や液状化などどのようになるかわからないことを踏まえれば、多くの車両を駐車できる「宿営可能場所」をそのまま進出拠点候補地として位置づけ、その中から選定の方がよいのではないかと感じた。
⇒ 受援計画の見直しが必要ではないか
- ・ 都度、緊急消防援助隊の受け入れ等の決定事項に対し、災害対策本部員会議で関係機関と共有を図るべきであった。

統括指揮支援隊等の実動機関県LO活動場所の確保

【問題】 地域防災計画上（受援計画） 想定されている災害対策本部連絡員室(603会議室)を早期に立ち上げなければならない。

- ・ 603会議室には外線に繋がる電話線がないことが判明（別途工事が必要）

(7) 災害対策本部連絡員室配置図



統括指揮支援隊等の実動機関LO活動場所の確保

対応

- ・ 消防保安課のスペースを、実動機関LOの活動スペースとした。
- ・ R5.11からフリーアドレスとなっていたことから、統括指揮支援隊を始めとした実動機関LOを配置することができた。

課参事

課長

課参事

保安G

消防G

庶務G

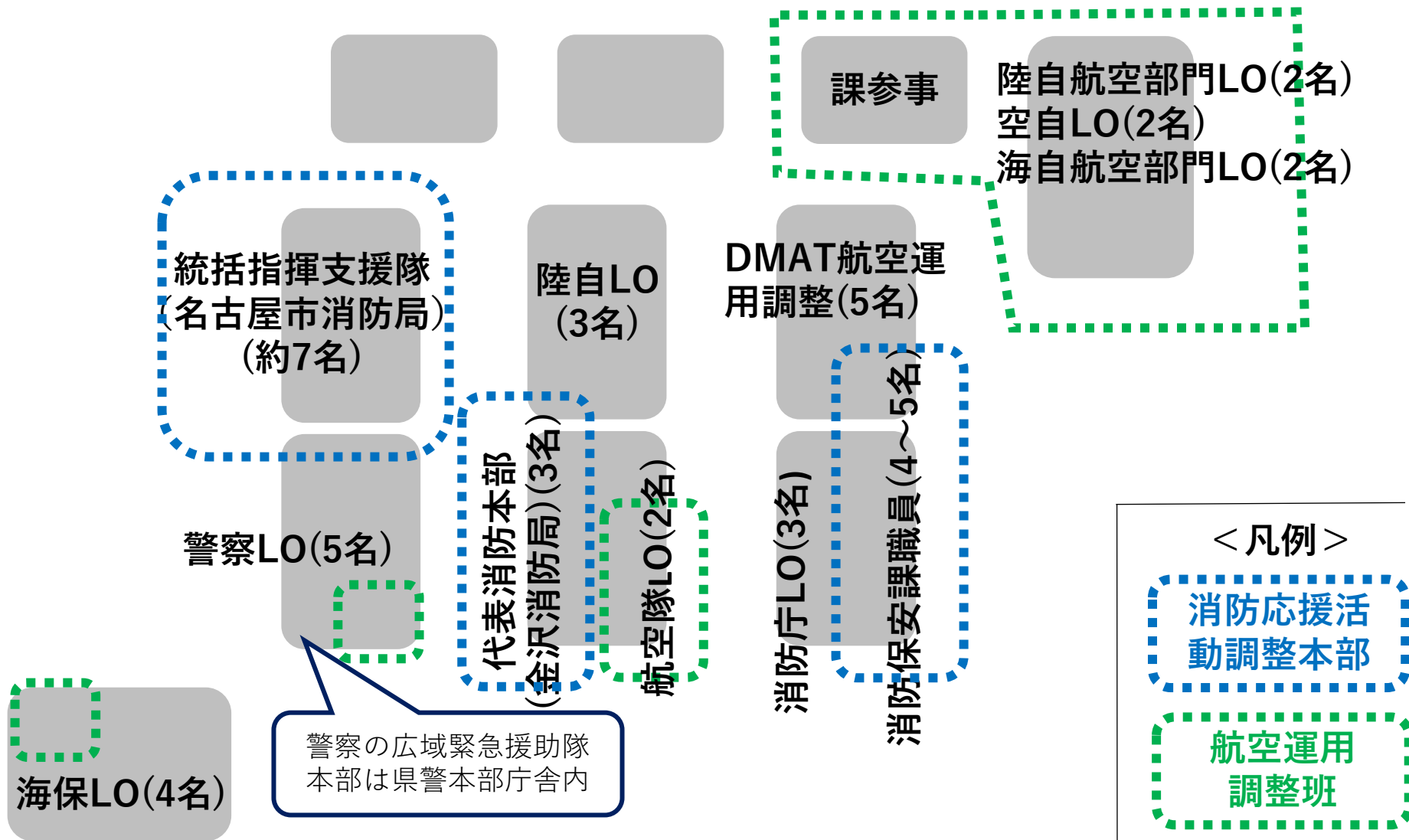
会議テーブル

<通常の消防保安課の様子>



統括指揮支援隊等の実動機関LO活動場所の確保

< 消防保安課内の実動機関LOの配置 >



統括指揮支援隊等の実動機関県LO活動場所の確保

改善策等

- **県受援計画(地域防災計画)の災害対策本部連絡員の活動場所を見直す必要がある。** (603会議室⇒危機管理監室内?)
- 常設の災害対策本部連絡員室という形で大きな会議室を確保しておくことは難しいと考えられること、初動で会議室立ち上げ要員を確保することは難しいこと、**省庁から多くのLOが参集すること**を考慮すると、フリーアドレスとなっている危機管理監室内とすべきか。(カラーコピーや備品も充実、TVも有)
- 消防応援活動調整本部と航空運用調整班という視点をもっと意識してレイアウトすればよかった。

【省庁関係】

内閣府、防衛省(JTF統合幕僚LO)、国交省、厚労省、経産省、気象庁

603会議室、8F 会議室×2、10F会議室×1

【医療福祉】

DMAT本部、DPAT本部、JMAT本部

11F会議室(大)×1、11F会議室×2

【その他】

電力会社、他県のLO など 8F会議室×1



省庁関係者(6F会議室)



DMAT本部(11F会議室)

県・実動機関LOとの定例打合せの実施

【問題】 朝6時、夕方17時にすべての実動機関LOが参加する定例打合せを行うこととなったが、誰がこの会を仕切るのか。

- ・ 県職員はノウハウがない。（最初のうちは特にどうしていいかわからない）
- ・ 県消防保安課職員は、消防応援活動調整本部の人員という位置づけ。
- ・ 県危機対策課職員は、災対本部会議資料の作成、安否不明者情報の整理、支援物資の手配、仮設トイレの手配、対口支援の受入調整など様々な対応に追われる。
- ・ 実動機関LOから県で仕切ってくださいとお叱りを受ける。

【打合せ内容】

- ・ 実動機関から活動内容(飛行プラン)報告(夕方)
活動予定(飛行プラン)報告(夕方)
〃 活動予定(飛行プラン)報告(朝)
- ・ 他機関に対して調整が必要な事項や要望
- ・ 明日の気象の見込み（気象庁LO）
- ・ 道路の規制状況（県道路整備課）
- ・ 孤立住宅情報等の共有（県消防保安課）等



県・実動機関LOとの定例打合せの実施

対応

実動機関LOから県で仕切ってくださいと言われた後は、消防保安課職員で対応。

- ・日頃の業務であまりお付き合いのない、自衛隊や海上保安庁、警察、DMATを交えた打合せ会であり、不安があった。
- ・消防保安課職員は、消防応援活動調整本部の人員となっている中で、消防保安課が仕切ることに疑問があった。しかし、危機対策課職員が様々な業務に追われる中、やむを得ないとも考えられる。

改善策等

- ・危機管理室内で、どのように対応すべきか検討が必要
- ・大幅に職員を増やすことができない中、再度、大規模災害が発生した場合、同様の事態になるのではないかと懸念され、どのようにすべきか。

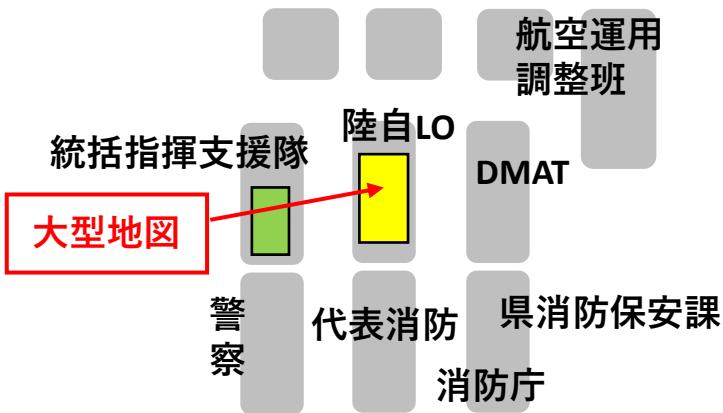
こうした実態を踏まえ、どうあるべきかご意見をお伺いしたい。

実動機関県LOで共有できる大きな地図の手配

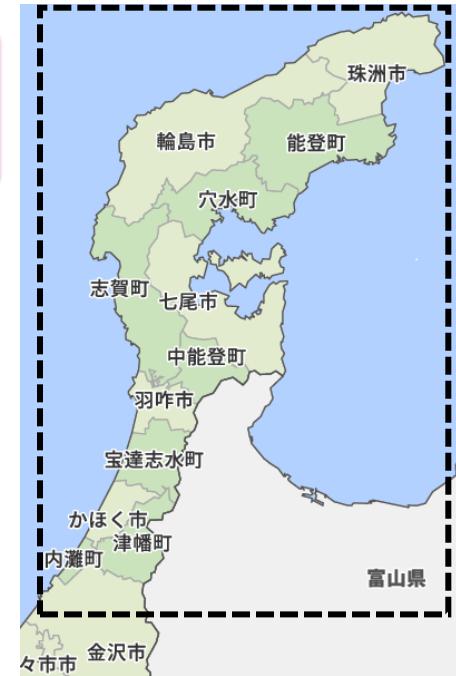
【問題】 県中央部から能登までをカバーした大きな地図がなかった

対応

陸自LOが、金沢駐屯地から大型地図を入手し設置
(メッシュ入りの地図)



- ・ 陸自LOの方が、通行可能な道路情報をマーカーしていた。
- ・ 当該地図をもとに作戦会議がなされていなかったと思われる。
- ・ DMATから内閣府のISUTというアプリがあることを知った。
(陸自後ろのモニターに映す)



改善策等

- ・ 統括指揮支援隊到着までの情報集約のための大きな紙地図の確保は必要。
- ・ 統括指揮支援隊に配備されるデジタル作戦卓を有効活用できないか。
- ・ ISUTには、様々な情報（道路情報、避難所情報、孤立集落情報、医療・高齢者施設情報等）があり、情報のレイヤーリングが可能である様々な機関が同じ情報を共有するために効果的だと感じた。
- ・ DJS情報もISUTに取り込むことができるとよいのではと感じた。

実動機関県LOで使用できるWi-Fi環境

【問題】庁内にWi-Fi環境は整備されているが、外部のPCは利用できず、実動機関LOの皆様がネットワーク環境の確保に苦慮していた。

対応

- ・Wi-Fiを利用できる県所有PCを確保した。
- ・自衛隊LOの皆様は独自にLANケーブルを引いて、通信手段を確保していた。（どのように調整されたかは不明）



改善策等

すべての実動機関LOが感じている課題であり、今後、危機管理監室内の検証会議で検証されると思われる。

緊急消防援助隊等の燃料の確保

【問題】 被災地に進出できても、燃料切れとなったら活動ができない。
何とかGSの状況を情報収集し、部隊に情報提供しなければ・・・

対応

- ・ 県と協定締結している県石油販売協同組合と連携し、組合加盟GS一覧表をもとに被災地すべてのGSに電話。給油の可否、地下タンク残量、補充予定、緊急車両への優先給油の情報を一覧化し、統括指揮支援隊等に情報提供。
- ・ 組合担当者に道路情報を提供し、ローリーでの補充を依頼。

- ・ 電話連絡するもほとんど繋がらなかった。
- ・ ローリーで補充し帰ってくるまでに14時間程度かかり、2回目は難しいと言われる。

ガソリンスタンドの営業状況（中能登町以北、R5.1.6 9:00現在） ※消防保安課聞き取り情報、流動的に変化するこ

市町	給油所名	所在地	連絡先	営業状況	TELへの 応答状況	地下タンク容量		地下タンク残量		地下タンク補充予定		緊急車両への
						レギュラー	軽油	レギュラー	軽油	レギュラー	軽油	
珠洲市	珠洲市農業協同組合 若山	珠洲市若山町火宮4の73	0768-82-2129	不明	通信不可							
珠洲市	珠洲市農業協同組合 三崎	珠洲市三崎町宇治3部108	0768-88-2137	不明	通信不可							
珠洲市	珠洲市農業協同組合 宝立	珠洲市宝立町金峰寺未15-16-1	0768-84-2540	不明	通信不可							
珠洲市	珠洲市農業協同組合 珠洲駅前	珠洲市野々江町シ部68番地の2	0768-84-2540	不明	通信不可							
珠洲市	珠洲市農業協同組合 大谷	珠洲市長橋町12字22の2	0768-87-2020	不明	通信不可							
珠洲市	道下石油 蛸島	珠洲市蛸島町力の部1 2 8-1	0768-82-1229	不明	通信不可							
珠洲市	越後石油 珠洲	珠洲市宝立町輪島ロー1 7	0768-84-1618	不明	通信不可							
珠洲市	砂山石油店 珠洲	珠洲市正院町川尻1の部1 0 2	0768-82-0520	不明	通信不可							
珠洲市	協和石油販売 珠洲	珠洲市上戸町南方に字3 5	0768-82-1230	○	○	10k	10k、7k	8k		未定	1/6補充予定 (7k)	緊急車両のみ(
珠洲市	幾田石油 ニュー珠洲	珠洲市上戸町北方い字3 2 番 1	0768-82-0126	不明	応答せず							
珠洲市	協和石油販売 珠洲飯田	珠洲市飯田町5部8 4 - 1	0768-82-3206	○	○			10k	余裕あり	1/6補充予定		一般制限(1人
輪島市	カナシヨク 輪島	輪島市横地町吾部84-4	0768-23-4410	不明	応答せず							
輪島市	佐竹商店 南輪島	輪島市山岸町いの31-1	0768-22-8146	不明	通信不可							

県作成資料

一覧表の意味はあったのか。もっと、このような情報が欲しかった
など、ご意見をお伺いしたい。

救助・救急事案(航空ミッション)に関する調整

【問題】ヘリが必要な救助・救急事案が県に入ってくる。だれがその情報を集約し、さばく(仕切る)のか？

対応

- ・当初、代表消防機関(金沢消防局)LOに要請内容の集約を行っていただき、防災ヘリ、警察ヘリ、陸自ヘリ等、どこの機関が対応するか、割り振りを行っていただいた。
- ・要請が多数入り、出動したが要救助者がいないなど混乱した状況？もあり、県で仕切ってやるべきとの意見があった。その後は、要請が入った場合は、一旦、消防保安課職員に集約し、航空部門の実動機関を集め調整を図った。(ただし、一時的だったように思われる)

- ・航空運用調整班の県担当職員は1名のみ(空自OB)で、飛行計画の作成、無人航空機の調整、民間ヘリの調整等を行っており、実質、要請に対する調整はできない状況。
- ・当初から最低、県職員がもう1名航空運用調整に張り付いて対応すべきだった。

改善策等

- ・現在、地域防災計画等の中では航空用調整班を設置することのみしか、示されておらず、何名の職員を配置するなど、あらかじめ定めておく必要がある。(交替を考えれば、3~4名が必要)
- ・図上訓練の中で、自衛隊OB以外の県職員も航空運用調整班として貼り付け、リアルなブラインド型の訓練を取り入れ訓練をしておく必要がある。(どうしてよいかわからないくらいからスタート)

どうあるべきかご意見をお伺いしたい。

救助・救急事案(大規模土砂災害現場)に関する調整

【問題①】 救助に必要な大型重機の手配はどうするか

【問題②】 土砂掘削等を行う上で専門家の意見が必要

対応

【問題①への対応】

- ・ 県（土木部）が県建設業協会と締結する協定内容は、公共施設の応急復旧のための支援に限られており、消防活動への協力は支援内容となっていない。
- ・ 内閣府LOに、捜索に係る重機の費用を災害救助法の適用とできないか相談。消防や警察が行う救助や捜索は救助法適用外だが、市が死体の捜索として重機を手配し、消防や警察とともに捜索活動を行うという名目であれば救助法の適用になるとの回答を得て、市と調整を図った。

【問題②への対応】

- ・ 統括指揮支援隊とともに、国交省LOに相談し、翌日、東京から土砂の掘削等に係る専門家を派遣いただき、現地に入って調査を行った。

改善策等

【問題①について】

- ・ 県としての協定内容を見直す必要がある。
- ・ ただし、応急復旧で県内土木業者が対応できないことも想定され、全国規模で大型重機及びオペレーターを派遣し消防活動に協力する仕組みがつかれないか。

【問題②について】

- ・ 国として要請に応じ専門家を派遣できる仕組みはつかれないか。

皆様のご意見をお伺いしたい。

被災地の各地区への対応状況の把握

【問題】 被災地において各実動機関が活動を行っていたが、被災地にあるすべての地区に対し、いずれかの実動機関が調査又は活動に入ったかについて把握できていなかった。（まだ救助を待つ人がいるのではないか）

対応

2市2町（輪島市、珠洲市、穴水町、能登町）の地名（大字レベル）の入ったりストに、統括指揮支援隊、県内応援隊、陸自、警察に、それぞれの対応状況（活動状況）について記入してもらい、一覧表にして実動機関で共有を図った。

- 調査が必要な箇所の把握だけでなく、緊援隊の規模縮小や引き上げ時期の判断にも繋がるのではないかと考え作成した。

県作成資料

No	市町	地名	住民の有無	被害				孤立地区	活動状況			対応機関(活動中・今後の予定)					安否不明者	特記事項	
				倒壊家屋	土砂(家屋埋没・流入等)	火災	その他		活動終了(緊援隊)	活動中(検索・捜索等)	今後予定	陸自	警察	緊消	県消	地消			
1	輪島市	赤崎町	あかさきまち	○															
2	輪島市	海士町	あままち	○	○				○										
3	輪島市	海士町(船倉島)	あままち(へぐらじま)	○															
4	輪島市	石休場町	いしやすみばまち	○															
5	輪島市	市ノ瀬町	いちのせまち	○	○	○	○			○			○	○	○			3人(No.465,888,889)	土石流、倒壊家屋、車両火災(土石流で流された車両)
6	輪島市	稲舟町	いなぶねまち	○	○				○										
7	輪島市	打越町	うちこしまち	○	○				○				○	○	○			1人(No.719)	倒壊家屋
8	輪島市	鶺鴒町	うにゅうまち	○				○					○						要避難者27人を18日移送予定
9	輪島市	小池町	おいけまち	○															
10	輪島市	小伊勢町	おいせまち	○	○				○										
11	輪島市	大沢町	おおざわまち	○															
12	輪島市	大野町	おおのまち	○	○				○										
13	輪島市	小田屋町	おだやまち	○															
14	輪島市	釜屋谷町	かまやだにまち	○	○				○										
15	輪島市	上大沢町	かみおおざわまち	○															
16	輪島市	上黒川町	かみくろがわまち	○	○			○	○										要避難者5名
17	輪島市	上山町	かみやままち	○															

意味がある資料であったのか皆様のご意見をお伺いしたい。

孤立集落情報の収集と集落からの救出ミッション

【問題】 孤立しているという情報は入ってくるが、全体を把握できていなかった。

対応

県でフォーマットを作成し、2市2町に情報を入力してもらおう。
作成した孤立集落リストは、実動機関と共有。

輪島市 孤立集落調査										県作成資料				
No	地区名	被災状況		要支援内容					対応					
		状況	人数	区分	内容	避難希望の有無	市町における優先順位	備考	対応機関	内容				
市(郡) 1	大屋 鶴入	さかした みつる(障害 全介護)、なおみ	1/3時点で水・食料少なくなった	60	ヘリによる物資輸送	道路分断による復旧見込が長期化のため全員の搬送が必要		1	物資○	自衛隊	自衛隊投入済み			
市(郡) 2	大屋 別所谷町	ビュックアツツ終子と情報あり		90	ヘリによる物資輸送	道路分断による復旧見込が長期化のため全員の搬送が必要		1		自衛隊	自衛隊投入済み			
市(郡) 3	大屋 滝又町	石川防災ヘリが確認するも該当者なし(1/5)		65	ヘリによる物資輸送	道路分断による復旧見込が長期化のため全員の搬送が必要		1	物資○	自衛隊	自衛隊投入済み			
市(郡) 4	大屋 空熊町			57	ヘリによる物資輸送	道路分断による復旧見込が長期化のため全員の搬送が必要		1	物資○	自衛隊	自衛隊投入済み			
市(郡) 5	大屋 空熊町(別所)	空熊の57名含まれる			ヘリによる物資輸送	全員の搬送調整中		1	空熊の奥17	自衛隊	自衛隊投入済み			
追加	大屋 下黒川	道路												
追加	大屋 上黒川													
市(郡) 6	大屋公民館 ※100情報			80名(100)		⇒救助要請 消毒用ハイター、入浴				自衛隊	100:5日#1(食事済)			
市(郡) 7	大屋小学校 ※100情報			400名(100)		食糧、水、灯油、消毒用アルコール、トイレ、入浴 赤ちゃん、老人多数				自衛隊	148:生活支援隊給水支援(7,1105) 148:給水支援(9,1411)			

★全体

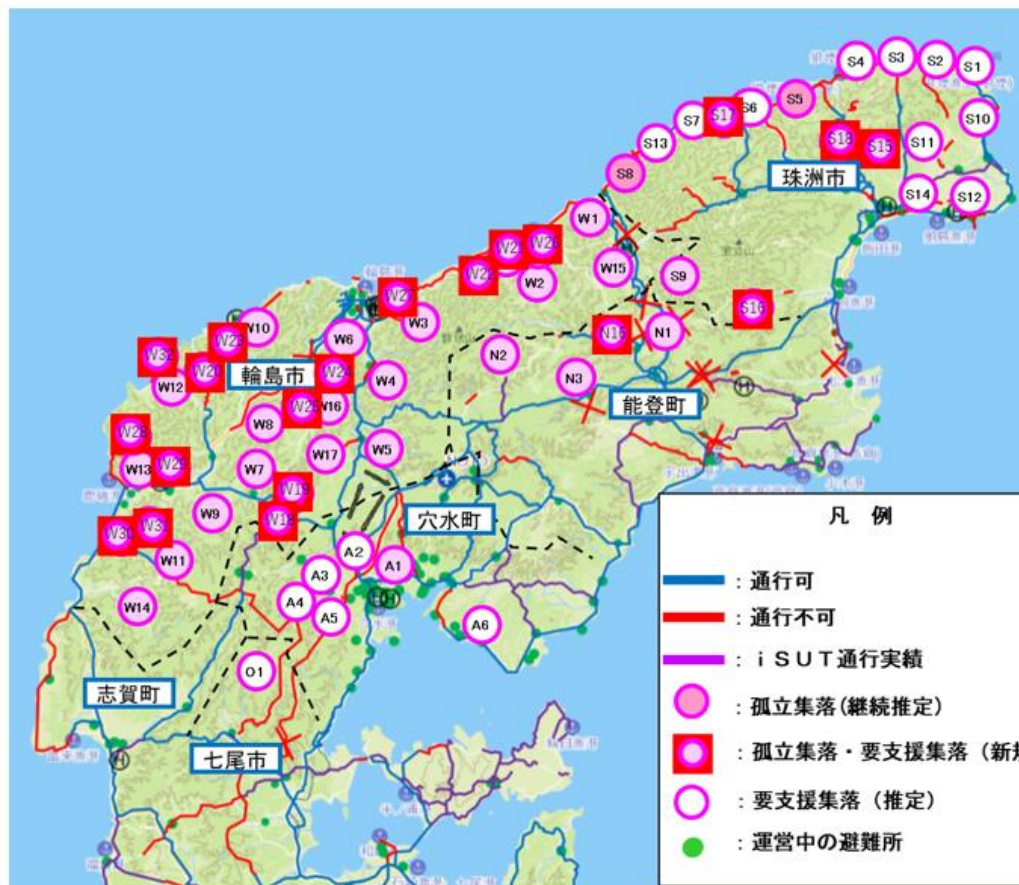
孤立集落情報の収集と集落からの救出ミッション

6.1.7 0500現在

【統幕統制資料】

孤立地域のリスト管理

自衛隊作成資料
(統合幕僚作成)



用語の定義 (県危機管理室)

【孤立集落】

中山間地域、沿岸地域、島嶼部などの地区及び集落において、地震又は津波により道路交通及び海上交通による外部からのアクセスが途絶 (四輪車で通行可能かが見えず) し、人の移動・物資の流通が困難若しくは不可能となっている集落

【要支援集落】

孤立は解消されたが、引き続き支援が必要な地域

県庁内のチームが、救出ミッションを開始